

未来会議だより

令和 5 年 5 月 1 日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(Tel.711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議 検索



--令和 5 年 3 月 25 日(土)--

演歌体操とバーチャル花見で シニア憩いの広場



この日、札幌市東老人福祉センターで「シニア憩いの広場」を開催しました。この会は、寒い北国の冬をみんながひとつの部屋・場所に集まって、エネルギーを節約し暖かい空間と時間を共有しようというウォームシェアとして平成 24 年から始まったものです。この 3 年は、新型コロナウイルスの流行で中止していましたが、ようやく陽性者が減少傾向に入り、また、開始当初と同様の灯油価格高騰もあり、今回、実験的に再開に至ったものです。

主催は、栄東地区地区まちづくり未来会議、札幌市東老人福祉センター、栄東地区福祉のまち推進センターの 3 団体で、栄東地区で大人気の演歌体操と一足早くバーチャルでお花見を楽しむ 2 つのプログラムで実施しました。スタッフ合わせて 55 名が演歌体操で心地良い汗を流し、美しい映像で全国各地の桜の名所を訪ねました。

演歌体操では、体操指導員の大高一郎先生による軽妙でウィットに富んだお話で笑いが絶え

ず、巧みな指導でたちまち「きよしのズンドコ節」をマスターしていました。3 番までの曲を最後まで体操しても皆さん疲れを見せず、笑顔が満開でした。映像で楽しむお花見は、栄東まちづくりセンター職員の解説と共に、10 か所の桜の名所を巡りました。幻想的な夜桜に会場からは「素晴らしい」との声があがっていました。

このように地域の皆さんがひとつの場所に集まることは、単にエネルギーの節約ばかりではなく、暖かい空間と時間を共有することでコミュニケーションを図り、絆(きずな)を深めることにもつながることでしょう。



▲栄東地区で大人気の演歌体操の様子。この日は椅子に座ったままでの体操でしたが、終わる頃には汗ばむ参加者も。



◀受付で参加者を笑顔でお迎える従事者の皆さん。

▶司会進行を行う福まち事務局次長の長谷部さん。



--令和5年4月7日(金)--

地域の優しい目が

新1年生を守る



小学校の入学式が4月6日に終わり、新1年生が誕生しました。4月7日からは、栄東地区の交通安全母の会、交通安全指導員、スクールガード、スクールゾーン実行委員会、PTAや学校の先生等が通学路に立って、児童の登校の安全を見守りました。

あいにくの雨でしたが、交通安全母の会では、黄色のジャンパーにオレンジ色のたすきをかけたユニフォームで、登校する子どもたちに優し



く声をかけながら、横断旗をかざして安全な横断のサポートをしていました。

交通安全指導委員の皆さんも雨に濡れながらも、「おはようございます」と声をかけ、近づく自動車に注意を払いながら、子どもたちを安全に誘導していました。

こうした見守りは、新1年生が登下校に慣れるまで1週間余り地域の皆さん総出で続けられました。地域の優しい目に見守られながら、新1年生もきっと楽しい学校生活を送ってくれることでしょう。
(写真撮影：高橋直美ほか)

--令和5年4月18日(火)--

栄東地区で大盛況！

連町女性部・演歌体操教室



栄東地区で大ブームを起こした栄東連合町内会女性部主催の演歌体操教室が、この日、新たな参加者を集いスタートしました。大変好評の為、令和5年度からは1時間ごとの2部制・定員各40名としました。

今年度初めてのこの日、まず、準備体操を行い、講師の大高一郎先生の十八番である「きよしのズンドコ節」の曲に合わせて体操をしました。

体をほぐした後は、曲を4つのパートに分けて、1つずつ振り付けの指導を受けます。それを積み重ねて1曲の完成です。指導の間には先生のユーモアたっぷりの話術で終始笑顔が絶えず、体も心も解放されて、楽しみながらの健康づくりとなりました。

仕上げは、1番から3番まで1曲3分強の体操を通しで行います。みるみるうちに上達した参加者の皆さんは、息もぴったり揃って体操をします。最後に大きく手を広げてフィナーレです。額にうっすらと心地よい汗を浮かべながら、満足そうな表情でした。

後半の部も同様の流れで体操を行いました。今年度の演歌体操教室も大満足の幕開けとなりました。



▲力強く演歌体操を楽しむ参加者の皆さん